

ウォーキングの会



まぐろ切符を買って三浦海岸への報告 11月17日(金)実施

11月17日(金)東村山駅より出発し、品川駅でまぐろ切符を購入。京浜急行の電車賃・バス代・まぐろの昼食・お土産がセットになっている便利なもので、2016年の販売数が157,000枚を記録している人気商品で、その優れた企画力により、三浦海岸一帯の活性化に大きく寄与しています(朝日11月16日夕刊)。参加者も15名と多く、その企画の良さ、当会の企画者の目の付けどころの良さを立証しています。

日程は、品川駅から特急に70分程乗り京急三崎口駅行き、現地では、下図パンフレットを参照して説明しますと、三崎港から渡船で城ヶ島に渡り、最初にまぐろ定食を賞味しましたが、本まぐろや頬肉が特に美味と、好評でした。食事後、相模湾を望む城ヶ島灯台からの展望を楽しんだ後、水仙ロードに沿った三浦海岸(シーサイドコース)を辿り、馬の背洞門などを見ながら、1時間ほど歩きました。その後、城ヶ島公園からはバスで城ヶ島大橋を渡って、三浦港に戻り、産地直売センターうらりマルシェでお土産券で海産物のショッピングを楽しみました。そして帰路につきましたが、天候にも恵まれ、充実した一日となりました。



下の1枚目の写真(撮影者：大内)は、三崎港から城ヶ島への乗船状況を示したもので、2枚目の写真(撮影者：富澤)は船から城ヶ島大橋を撮ったものです。このように、城ヶ島への交通手段は、船と車とがあります。



下の上の写真(3枚目、撮影者：大内)は、今回の目玉であるマグロ定食の写真を撮ったものであります。まぐろの刺身、たたき、ねぎとろが盛られた船盛り、カニありの豪勢なものでした。このような定食を提供するところが32軒あり、どれを食するかは議論百出でしたが、一番良いものを選んだと思います。その証拠にウイークデイにもかかわらず店は一杯でした。下の左右の写真(4、5枚目 撮影者：お店の若女将)は、15名を一度に撮影できなかつたので左右両側に分かれて撮ったものであります。



城ヶ島灯台にて

(吉澤さんは?)
撮影者；富澤夫人



三浦海岸にて

砂場や岩場で
我々にとっては
非常に厳しい海
岸でした。

撮影者：富澤



上左側写真 撮影者：清水

約 4000 年前の大室山ができた溶岩の三浦海岸岩場

上右側写真 撮影者：戸田

三浦海岸から見える房総半島

下側写真 撮影者：大内

馬の背洞門 長年の波浪、風雨等で見事の形となった海蝕洞窟



最後によった三崎港にある産地直売センターうらりマルシェに寄り、多くの人に1000円相当のおもいで券（お土産券）で海の幸を買いました。



参加者：青山・市川夫人・大内・倉田・清水・高橋夫妻・當間・戸田・富沢夫妻・堀田・町田・守屋・吉澤（文章中も含めて敬称略）
富澤 文雄 記